学校だより　熱　砂

＜発　行＞
令和４年３月４日
発行責任者：
校長　和田　政男

今年度も残り５日となりました。今年度で帰国される先生方からのメッセージです！

この度，任期を終え帰国する派遣教員からのご挨拶を紹介いたします。保護者の皆様をはじめ，在ドバイ日本国総領事館，ドバイおよび UAE 北部日本人会，学校運営理事会等，関係諸機関の皆様には，大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。帰国する派遣教員の益々のご活躍を祈念いたします。

内藤　竜也　教諭

これまでの人生で全く出会うことのなかったここ中東に赴任して，早４年という月日が経ちました。これまで教育活動を進めることができましたのは，理事会の皆様，保護者の皆様，陰で支えてくださったたくさんの方々のお力によるものです。心から感謝申し上げます。

子ども達や皆様との出会いは，かけがえのない宝です。この宝を胸に，違う場所で教育活動に情熱を燃やし続けたいと思います。いつかまた，どこかでお会いできることを楽しみにしています。本当に，ありがとうございました。

松﨑　裕介　教諭

この地での経験は，私の人生で大変貴重なものです。シルクプロジェクトでは本校を中心に日本の学校やドバイのインターナショナル校，アブダビ・サウジアラビアの日本人学校と協力して東京オリンピックを盛り上げることができました。

ひとりの力は小さくとも協力して大事を成し遂げられることができました。このような経験ができたのも保護者のみなさまのご支援であったと感じています。本当にありがとうございました。

山八　亮祐　教諭

このドバイでという地で，子ども達や保護者の皆様と出会えたことに，本当に感謝しています。こちらが真剣に関わると，それ以上に真剣な表情で関わってくる子ども達と，授業を作り上げていくことは非常に楽しかったです。毎日笑っていました。

この３年間は，私の人生でかけがえのないモノとなりました。この出会いと経験を大切にし，日本でも精進していきたいと思います。またどこかでお会いしましょう。今まで本当にありがとうございました。

立花　奈巳　教諭

この３年間，DJS の保護者の皆様に支えてもらい，私は充実した学校生活を送ることができました。DJS の子どもたちは素直で向上心にあふれた子どもたちが多いと感じますが，それはきっと，子どもたちが愛情をたっぷりと注がれて育ってきたからなんだろうと思います。そんな子どもたちに出会え，担任として様々なことに挑戦することができました。

１教えたら 10 返ってくる子どもたち，そんな子どもたちに出会えて共に過ごせたことは，教師としてこの上ない経験でした。本当にありがとうございました。

向山　良祐　教諭

早いもので，ドバイに赴任して３年になりました。保護者の皆様をはじめとする多くの方々に支えられ，無事に任期を終えることができました。コロナ禍で教育活動を進めていく上では，オンライン授業の開設等，皆様のご理解・ご協力無くしてこの未曽有の危機を乗り越えることはできませんでした。改めて御礼申し上げます。

この地で，こんなにも素晴らしい子どもたちと共に学べたことは何物にも代えらえない経験となりました。本当にありがとうございました。

小笹　雅章　教諭

コロナ禍ど真ん中の赴任期間でした。初めの４か月は赴任することすらできず，赴任後も対面授業，オンライン授業と目まぐるしく変わりました。オンライン授業では，保護者の皆様にバックアップして頂く事も多く，大変お世話になりありがとうございました。

一刻も早く，家庭的なふれあい溢れるドバイ日本人学校に戻る日が訪れますように，心からお祈り申し上げます。

橘　寛志　教諭

２年間大変お世話になり，ありがとうございました。オンラインで始まった DJS 生活，多くの出会い・経験がありました。開校４０周年記念・EXPO・UAE 結成５０周年など，ドバイでしかできない経験だけでなく，この２年でしかできない経験がたくさんありました。それらを日々サポートいただきましたこと，心より感謝申し上げます。

帰任後もドバイでの素敵な思い出を胸に引き続き教育活動に従事して参ります。また，どこかでお会いできる日を楽しみにしております。

※　２月はコロナ陽性の連絡もほとんどなく，比較的落ち着いた学校生活を展開できました。お陰様で，来週は無事に卒業式，修了式を迎えられそうです。３学期は非常措置として，体調に不安がある場合は無理して登校することなく，オンライン授業を提供し，オンライン授業参加の際は出席扱いとするなどして参りましたが，この措置は３月で終了し，新年度は平時の対応に戻したいと考えております。ご理解のほどよろしくお願いいたします。